

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	タカノ株式会社					
代表者名	氏名	鷹野 準	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県上伊那郡宮田村137					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	13 家具・装備品製造業				
主たる事業の概要	事務用いす、その他いす等のオフィス家具、ばね、エクステリア製品、エレクトロニクス関連製品、健康福祉機器の製造並びに販売					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,295	2,226	2,155	2,241	2,044
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	4,394	4,262	4,097	4,190	3,831
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	37		40	40	42
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	0				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.takano-net.co.jp/portal/csr/data/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

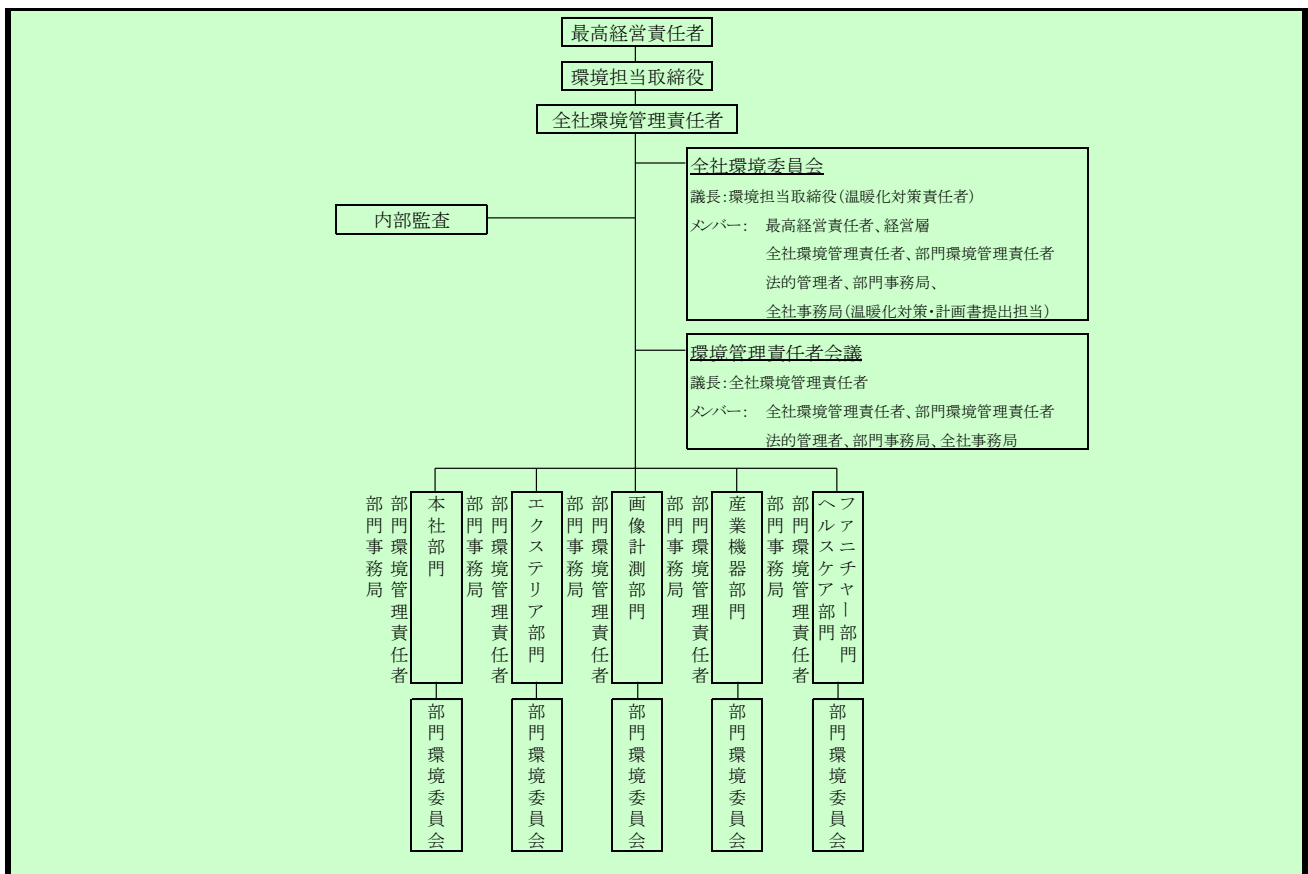
様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

タカノ株式会社は、SDGsが提唱する持続可能な社会をめざし、企業活動と地球環境保全及び保護の調和を実現するため、下記6項目を重要課題とし、全社の英知を結集させて取り組みます

1. 気候変動への対応
2. 法規制遵守と発生源対策
3. 商品のライフサイクルにおける環境リスク低減
4. 情報開示・社内外コミュニケーション
5. 生物多様性及び生態系保護への取り組み
6. 環境マネジメントシステムの継続的改善

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ◆全社環境管理責任者会議 (隔月)
- ◆全社環境マネジメントレビュー会議 (3月)
- ◆全社省エネ推進会議 (1回/3ヵ月)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,394	t-CO ₂	生産金額	1,576.00	単位	千万円
2019年度	調整後排出量	4,394	t-CO ₂	基準原単位	2.79	t-CO ₂ /	千万円
目標年度	目標排出量	4,262	t-CO ₂	目標原単位	2.71	t-CO ₂ /	千万円
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	省エネ法に定められている、毎年1%のエネルギー消費原単位の削減を基に算出。						
第一年度	排出量	4,097	t-CO ₂	生産金額	1,374.00	単位	千万円
	削減率	6.75	%	原単位	2.98	t-CO ₂ /	千万円
2020年度	調整後排出量	4,097	t-CO ₂	原単位削減率	-6.82	%	
	削減率	6.75	%				
排出量等の増減理由	各部門で継続的に省エネ設備の投資等を実施したことにより、Co2排出量は削減した。ただし、新型コロナウイルスにより生産金額が減少したことにより、原単位については悪化した。						
第二年度	排出量	4,190	t-CO ₂	生産金額	1,776.00	単位	千万円
	削減率	4.64	%	原単位	2.36	t-CO ₂ /	千万円
2021年度	調整後排出量	4,175	t-CO ₂	原単位削減率	15.41	%	
	削減率	4.98	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルス以降減少していた生産状況が回復し、原単位についても削減率が改善された。						
第三年度	排出量	3,831	t-CO ₂	生産金額	1,728.00	単位	千万円
	削減率	12.81	t-CO ₂	原単位	2.22	t-CO ₂ /	千万円
2022年度	調整後排出量	3,427	t-CO ₂	原単位削減率	20.43	%	
	削減率	22.00	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	各部門で継続的に省エネ設備の投資等を実施したことに加え、一部工場でCO2フリー電力を導入し、大幅なCO2排出量削減につながった。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	370799	電力応用設備、電気加熱設備等に係る削減対策	2020～2022	60	2020～2022	21.2
2	エネ起	310300	計測および記録の管理	2020～2022	40	2020	15
3	エネ起	330299	空気調和設備、換気設備に係るその他の削減対策	2020～2022	40	2020～2022	111
4	エネ起	380752	LEDの導入	2020～2022	16	2020～2022	48.7
5	エネ起	350699	受変電設備及び配電設備に係るその他の削減対策			2022	4.37
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kw	400	0	400	400	400

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	9	4,394	9	4,097	9	4,190	9	3,831
合計	9	4,394	9	4,097	9	4,190	9	3,831

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	8	9	11	13
合計	8	9	11	13
自動車総数	37	40	40	42
次世代車導入割合	21.6	22.5	27.5	31

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特になし。
自転車の利用促進	特になし。
来客者の交通対策	特になし。
物流の合理化	輸送単位や頻度の合理化

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2020年
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		1999年
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input checked="" type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		2022年
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	信州プラスチックスマート運動企業登録		2022年

1.5 自由記載欄

県内五事業部では毎期、CO2排出量削減のほか、廃棄物の再資源化率の向上（全社95%以上）、環境配慮商品の開発（各事業部2件/年以上）、社会貢献（地域のごみ拾い等）等に取り組んでおり、すべて計画どおり目標を達成している。

CO2排出量削減については、2021年、宮田村にある本社棟使用電力を中部電力ミライズ(株)が提供する「信州Greenでんき」に切り替え、2022年には南平工場も同様に切替を行った。CO2を排出しない水力発電によるエネルギーを利用するほか、エネルギーの地産地消をめざしている。

そのほか、SDGs活動にも力を入れており、イス製造工程で出る端材とウレタンチップを混ぜ込み、イスクッションとして再活用した。それにより、廃棄する端材が約10%活用できた。